

## 平成 20 年度当初予算 施策別概要

### 4 3 1 環境経営・環境行動の促進

( 主担当部 : 環境森林部 )

- 43101 環境経営の促進 ( 環境森林部 )
- 43102 環境行動の促進 ( 環境森林部 )
- 43103 国際的な環境保全への協力・貢献の推進 ( 環境森林部 )

#### < 施策の目的 >

( 対象 ) 県民や事業者などが

( 意図 ) 日常生活や事業活動のあらゆる場面で、環境に配慮した取組を行っている

#### < 施策の数値目標 >

施策目標項目 ( 主指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
環境マネジメントシステム導入事業所数	目標値	-	1,005 事業所	1,095 事業所	1,275 事業所
	実績値	908 事業所	980 事業所		

ISO14001 認証取得事業所数と三重県版小規模事業所向け環境マネジメントシステム導入事業所数の合計

県の取組目標項目 ( 副指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
環境教育参加者数	目標値	-	21,000 人	21,500 人	22,500 人
	実績値	20,508 人	20,000 人		

#### < 進捗状況 ( 現状と課題 ) >

- ・ 地球温暖化問題をはじめとする環境問題が一層深刻化するなか、県民が環境保全活動へ参加することや、事業者が環境経営に取り組むことなど、あらゆる主体に環境保全活動への積極的な参画が求められています。さらに、「持続可能な社会の構築」に向けて多様な主体が協働・連携して取り組むことが重要となっています。
- ・ これまで、事業者による ISO14001 や三重県版小規模事業所向け環境マネジメントシステム ( M - EMS : ミームス ) の認証取得、県民等の様々な環境保全活動への参加などを促進してきましたが、今後も、より一層の取組を進めていく必要があります。また、環境保全活動への参加のきっかけづくりとなる環境教育や環境情報の発信についても、その充実をはかるとともに、地球規模の環境保全に対応するため地方自治体レベルにおける国際協力に取り組む必要があります。

#### < 平成 20 年度の取組方向 >

「持続可能な社会の構築」に向けて、環境経営の理念の一層の普及をはかるとともに、事業活動における環境負荷を低減するため、商工会議所等の経済団体と連携して、小規模事業者が取り組みやすい環境マネジメントシステム ( M - EMS : ミームス ) の普及をはかります。また、事業所による環境経営の取組向上をはかるため、「みえ・グリーン購入倶楽部」への加入を促進するとともに、「日本環境経営大賞」などをとおして得られる優れた取組事例を、「企業環境ネットワーク・みえ」を核とした県内事業所に紹介すること

により、環境経営への取組を支援します。

学校、企業、行政など多様な主体の連携による、子ども向け環境マネジメントシステムである「キッズISO14000プログラム」に小学校の児童が取り組み、家庭から地域を巻き込んだ環境保全活動の体制づくりを引き続き進めます。

県民の自主的な環境保全活動を促進するため、指定管理者制度の導入により環境学習情報センターを拠点とした環境教育の一層の充実や、環境NPOとの情報交流を進めるほか、ホームページ「三重の環境と森林」を通じた環境に関する情報の提供に努めます。

さらに、三重県に蓄積された環境保全技術をICETTなどを通じて中国河南省をはじめアジア地域等へ技術移転するなど、国際的な環境保全への協力と貢献を推進します。

#### <主な事業>

(舞)小規模事業所向けEMS導入事業【基本事業名：43101 環境経営の促進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費)

予算額： 13,150千円 11,320千円

事業概要： 県内事業所の9割を占める小規模事業所等にとって費用負担の少ない、三重県版小規模事業所向け環境マネジメントシステム(M-EMS：ミームス)の普及をはかり、環境経営を促進します。

環境経営大賞運営事業【基本事業名：43101 環境経営の促進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費)

予算額： 7,539千円 6,851千円

事業概要： 全国のあらゆる組織の環境経営取組の中から、環境経営の優良事例に取り組み企業等を表彰する「日本環境経営大賞」を運営し、その先進事例の情報を共有するしくみづくりを進めます。

環境学習情報センター運営事業【基本事業名：43102 環境行動の促進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費)

予算額： 105,850千円 48,525千円

事業概要： 更なる県民サービスの向上及びより効率的な施設運営をはかるため、環境学習情報センターに指定管理者制度を導入し、県民に開かれた環境教育・学習、情報受発信の拠点として、環境展示の充実、環境講座・体験教室の開催、環境学習指導者の養成、環境に関する情報提供などの事業を推進します。

地域から発信！環境教育実践事業【基本事業名：43102 環境行動の促進】

(第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費)

予算額： 2,162千円 587千円

事業概要： 「三重県環境保全活動・環境教育基本方針」に基づき、学校、事業者、行政など多様な主体による「キッズISO14000プログラム」の実践活動を通じて、地域における環境保全活動を促進します。

河南省環境保全支援事業【基本事業名：43103 国際的な環境保全への協力・貢献の推進】

（第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費）

予算額： 7,770千円 7,365千円

事業概要： 国際環境協力の一環として、本県の友好提携先である中国河南省に対し、公害防止技術や規制手法などの環境保全技術の移転を進めることにより、自治体レベルでの国際協力を行います。